

学校運営協議会協議委員の皆さまへ

大阪府立藤井寺支援学校

校 長 綿 谷 輝 昭

学校運営協議会委員による学校経営計画へのご意見(令和2年度 第1回学校運営協議会)

令和2年度第1回学校運営協議会は新型コロナウイルス感染症予防のために会議を中止し、郵送等により学校経営計画に関するご意見を収集させていただきました。ご協力ありがとうございました。いただきましたご意見をもとに、第2回学校運営協議会にて学校経営計画についての協議を進めさせていただきます。

1 開かれた学校づくりと安全・安心な学校づくりの推進について

(1)安心に配慮した医療的ケア実施体制の構築について

- 学校における医療的ケアは教育の一環として(学校保健の一環)としてとらえるのか医療の一環としてとらえるのか
- 外部研修への派遣が充実している

(2)事故の未然防止、体罰・いじめの根絶について

- 児童生徒が主体になっての取り組みは大変素晴らしいと思います
- この事は教師と児童生徒との関係性が大切だと思います
- 定期的な集団作りの取り組みが良い

(3)防災体制の確立について

- ウィズコロナの時代、防災メールやHPなどの重要性は増えていますね
- 「1日分の食べ物を加えた」その中には水分は入っているのか？栄養を注入する児童生徒はどのようにするのか？

(4)学校ホームページの充実について

- ブログの更新はお忙しいでしょうが、もう少し回数を増やしていただくと、さらに見る人が増えると思います
- 良いことですね。楽しみにしたくなる、じっくり考えてみたくなる工夫を

2 特別支援教育の専門性と授業力向上を基盤とした学校力の向上について

(1)支援教育の専門性と授業力向上のための校内体制の構築について

- 研修等については、今年度は実施が難しいものもあるのではないかと心配しています
- 校内における研修や校外への研究の発信も必要ではないでしょうか？
- アセスメントや外部人材活用できる体制ができている

(2) ICT 機器、視聴覚機器など、支援機器の効果的な活用推進について

- 今後ますます重要になってくると思います。児童生徒の安全のためにも十分に活用していただくようお願いいたします
- 支援機器を活用するとともに児童生徒の集中力をいかにつけるか、個々に合ったタブレット等の使用方法

の検討が必要ではないでしょうか？

(3) 教職員の心身ともに健康で働くことができる職場環境づくり「働き方改革」について

- 今年度は特に教職員のみなさまのご心労も増していると思います。一人一人の健康を特にご配慮いただくことが、ひいては児童生徒の安心・安全につながると思います
- 産業医や教師用のカウンセラー(今、おられるのかわかりませんが)との連携
- 働き方改革の取り組みについて、時間外への取り組みだけでなく、教職員間の人間関係が良好になる取り組みが良い

3 南河内地域における支援教育のセンター的役割の充実と地域連携の強化について

(1) 地域支援の拠点として教育相談室の充実と地域支援活動の強化について

- すばらしい取り組みを(1)(2)(3)とおして、していただいていると思います。ぜひ、大いに発信していただきたいと思います
- ZOOM などを活用した相談の実施が可能になるといいですね

(2) 障がい者スポーツの普及・啓発について

- 個々の障がいに応じたスポーツの在り方
- 国事業としては終了しましたが、ボッチャは部活動を継続してほしいです。応援しています

(3) 地域住民との連携について

- 連携の工夫があり、良いですね
- 地域住民や施設との共同事業には、どんなことを考えておられるのでしょうか

その他

- 万が一、感染者が出た時にも、バッシングではなく最大限その人を守るよう、また一方で児童生徒の安心安全のため、感染をできるかぎり予防できるよう両面での事前準備をお願いします
- 世界的に流行している新型コロナウイルスの本校における感染予防の取り組み(感染予防と学校教育)

(以上)